

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)



マユミ
(ニシキギ科)

ボランティア・イベント



ウメバチソウ

■九州自然歩道登山(12/6)

コース：県道28号～大平山～中峠～千仏～不動坂～センター
寒さが一番気になっていましたが、当日は気温も高いうえ風もなく、絶好の登山日和となりました。九州自然歩道は所々崩れておりショートカットもしつつ歩きました。さすがに冬なので咲いている花も少なかったですが、様々な石灰岩の模様を見たり、昔の人々の通った道を歩き、平尾台の歴史に触れる事もできました。

冬到来

11月後半でも最高気温が24度と暖かい日もあり、本当に寒くなるのだろうか?と書いていたのですが、平尾台でも12月14日初雪、15日に初冠雪を記録しました。

平尾台はススキが多いため、防火帯等の草の少ない所でないと、はっきりと積雪がわかりませんが、今年は山火事で草が少なかったので桶ヶ辻から天狗岩まで積雪を確認する事が出来ました。しかし夕方になると山に積もった雪も消えてしまいました。



平尾台自然の郷(12/15)



桶ヶ辻から天狗岩の積雪



大平台



茶ヶ床園地



不動坂

平尾台にやって来る働く乗り物



1



2



3

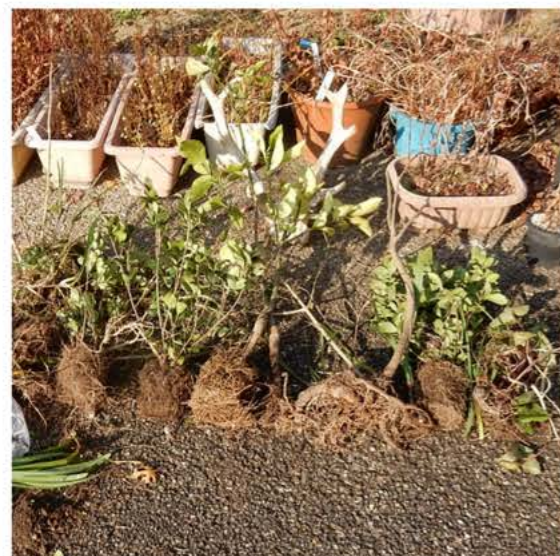
①消防ヘリきたきゅう：平尾台ではお馴染みの消防ヘリ、数日間練習に飛んできていました。

②西鉄バス：懐かしい光景と思ったら、路線バス愛好者の方々がチャーターして廃路線を周っていたようです。

③トレーラー：鉱山を走っているトラックのタイヤを運んで来るトレーラー、さすがに行橋側から上がって来るようです。

植栽にびっくり!

大平山に登った時、頂上でボランティアさん達が「色々植えてありますよ!」と、ミカン、クチナシ等植えてあり引き抜くとポットの形が残っています。平尾台は他から植物を持ち込んで楽しむ所ではなく、今ある自然を未来の人達に残して行く場所です。平尾台が好きの人達がやったと思いますが、植栽は自然公園法で禁止されています。平尾台ではなく、ご近所の公園に許可をもらって植栽して下さい。今年は沢山の盗掘を確認しましたが、植栽は初めてなのでびっくりしました。



1月のイベント情報

★真冬の風穴巡りハイキング

開催日：2021年1月24日(日)

時間：13:00~15:30

定員：20名

★散策コース整備ボランティア

開催日：2021年1月9日(土)

時間：9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。

※切は開催日の10日前まで必着。

平尾台自然観察センター

石のひつじだより 2021年 2月号

No. 247

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)



千貫岩

久しぶりの大寒波

今年の元旦は雲が厚く、初日が昇るところを見る事が出来ませんでした。

各駐車場は、初日を待つ人達のポイ捨てが酷く、新年から大袋いっぱいのゴミ回収となりました。

1月7日より大寒波到来！前回の大雪は2018年でした。平尾台も雪景色になりました。雪が降っても昼には消えてしまう事が多いのですが、今年は数日間雪が降り続いた為、草原部も雪の重みでススキが倒れ、雪の白さが目立っていました。平尾台上の各駐車場は雪遊びの人達で賑わっていました。



見晴台



かがり火盆地



東ノ辻



貝殻山

雪の日あれこれ



横山池



今年の寒波は平尾台麓の、横山池も凍らせてしまいました。雪の吹き溜まりでは、腰まで積もっている所もあったようです。雪はパウダー状だったので、雪ダルマをあまり見かけませんでした。寒さの為、各公衆トイレは凍結したり破損したりして使用出来なくなりました。

自然観察センターにやって来た生物達



アナグマ



メジロ



エナガ

2021年2月13日(土) 平尾台野焼き

今年は2月13日実施の予定です。

それに伴い入山・交通規制が実施されます。

交通規制は県道28号吹上峠交差点～光水交差点です、平尾台自然の郷方面は通行可能です。時間は7:00～16:00頃までです。

2月のイベント情報

★散策コース整備ボランティア

開催日：2021年2月6日(土)

時間：9:00～12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。

※切は開催日の10日前まで必着。

平尾台自然観察センター

石のひつじだより 2021年 3月号

No. 248

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)



うめ

平尾台の野焼き

昔平尾台のススキ、カヤ等は生活にはなくてはならないものでした。家の屋根の材料、畑の肥料、牛馬の餌にと、平尾台を中心に近隣の村の人達の大切な茅切場になっていました。冬に雪が降りススキが倒れたままになると、その下にある植物は日が当たらずに生育が遅くなります。昨年、野焼きをしなかった桶ヶ辻～天狗岩方面は、野焼きを行った場所よりも緑になるのに時間が掛かりました。今の時代、ススキ等活用する事はなくなりましたが、山火事防止、半自然である平尾台の環境を守る為に野焼きが行われています。



北九州消防航空隊
「きたきゅう」

今年は2月13日に予定通り実施されました。行政、地域、消防、警察等約280人の人達が野焼きに従事されました。今年は風があまりありませんでしたが、三笠台などよく焼けたようです。コロナ感染予防の為、茶ヶ床園地特別野焼き見学会は実施されず、平尾台自然の郷からの見学となりました。

平尾台野焼き



2/9



2/16



2/19

見晴台にて野焼き前、後の写真を撮ったのですが、野焼き後寒波が来て雪景色も撮る事が出来ました。



平尾台自然の郷斜面

野焼き後の平尾台はススキに注意!

ススキの焼け残りが意外と固く、靴底を貫通する事もあります。



センター裏

自然観察センターにやって来た生物達



シロハラ(ヒタキ科)



イカル(アトリ科)



ジョウビタキ
(ツグミ科)

3月のイベント情報

★散策コース整備ボランティア

開催日: 2021年3月13日(土)
時間: 9:00~12:00

★平尾台モノクロハイキング

開催日: 2021年3月20日(土)
時間: 9:30~15:30
定員: 20名

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。

※切は開催日の10日前まで必着。



〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

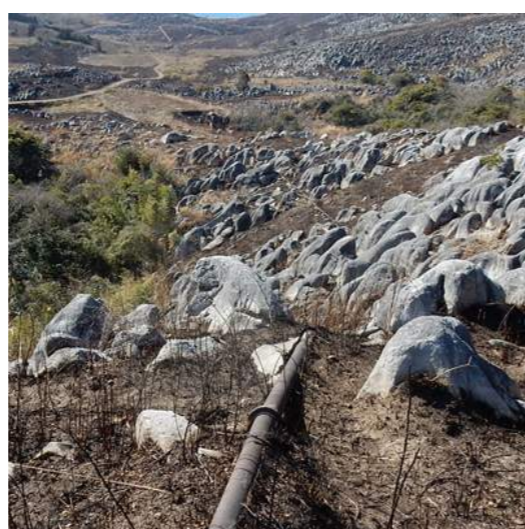
〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

野焼き後の平尾台

野焼き後の平尾台は枯草がなくなり、石灰岩と黒い大地の世界になります。いつもは草に覆われ、見る事の出来なかった平尾台の歴史を発見する事が出来ます。



野焼き後すぐに雪が降り白い世界になりました。



茶ヶ床から見える鉄管
2002年に上下水道が整備されるまで、大正時代から飲料水や農業用水として使われた。
現在も農業用水として稼働中。



雨が降ると茶ヶ床園地から歩道を伝ってこのドリーネに流れ込む。現在も成長中。



ドリーネの底が平らな場所は昔の農業用地跡。(ドリーネ耕作)

過去の平尾台野焼後



2002



2011



2021

昔はあらゆる場所に農地があり、倉庫代わりに車両を使用していました。車の周辺の草刈りを止めたので燃えるようになりました。



至る所がゴミだらけ

戦後平尾台は観光地として有名になり、大勢の人達がやって来ました。それと一緒にゴミもやって来ました。長い間ゴミ問題に悩まされていましたが、2002年に県の「平尾台環境対策事業」により800箇所40t(地元、観光客、不法投棄のゴミ)を2年かけて撤去しました。その後毎年開催される「平尾台クリーン大作戦」により、現在のように綺麗な平尾台になりました。しかしまだピナクルの陰に昔の負の遺産が隠れています。

平尾台の自然



3月10日

ツクシショウ
ジョウバカマ
(ユリ科)



キジ(キジ科)



3月18日

ソメイヨシノ
(バラ科)

4月のイベント

★水晶山登山(中級)

開催日: 2021年4月11日(日)
時間: 9:00~15:30
定員: 20名

★早春の野草観察会

開催日: 2021年4月17日(土)
時間: 9:30~15:00
定員: 20名

★桶ヶ辻急坂登山

開催日: 2021年4月29日(木・祝)
時間: 9:00~15:00
定員: 20名

★散策コース整備ボランティア

開催日: 2021年4月10日(土)

時間: 9:00~12:00

★草刈りボランティア

開催日: 2021年4月20日(火)、23日(金)、
27日(火)、30日(金)

時間: 9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

花の季節到来

野焼き後の黒い大地から、新緑の平尾台へと変わりました。今年冬らしく雪が積もったのと、野焼きでしっかり草原が焼けたおかげなのか、例年より花が咲くのが早いようです。

散策に良い季節ですが、土日ごとにどちらかが雨天と言う残念な週末が続きます。それでも雨の日が少ないので、動植物達にとっては貴重な雨です。



ムサシアブミ
サトイモ科

フデリンドウ
(リンドウ科)



水晶

茶ヶ床農道



オキナグサ
(キンポウゲ科)

■水晶山登山 4月11日(日)
天候不良によるイベント中止が多く、今回が今年初めてのイベント開催となりました。天気の良い中、久々のウォーキングを楽しみました。水晶山近辺では水晶の欠片を見る事が出来ました。

■早春の野草観察会 4月17日(土)
朝は雨でしたが、嘘のように晴れました。左下の花の他に、シラン、エビネ、オドリコソウ、シロバナハンショウヅル、オキナグサ等を観察する事が出来ました。約70種類の花々が咲いていたようです。

平尾台の自然



ヒメハギ
(ヒメハギ科)



オカオグルマ
(キク科)



アマビコヤスデ
(ババヤスデ科)



コゲラ
(キツツキ科)



イツヒヨドリ
(ヒタキ科)



カノコソウ
(オミナエシ科)



キジムシロ
(バラ科)



ホタルカズラ
(ムラサキ科)



シャガ
(アヤメ科)

ホタルカズラの青色と、キジムシロ、ツチグリの黄色が草原を彩ります。これからカノコソウの桃色の花が加わってにぎやかになって行きます。

5月のイベント

★春の野草観察会
開催日：2021年5月16日(日)
時間：9:30~15:00
定員：20名

★平尾台三峰登山(中級)
開催日：2021年5月30日(日)
時間：9:00~16:00
定員：20名



★散策コース整備ボランティア

開催日：2021年5月8日(土)

時間：9:00~12:00

★草刈りボランティア

開催日：2021年5月13日(木)、20日(木)、25日(火)、28日(金)

時間：9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方(4名まで)は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)



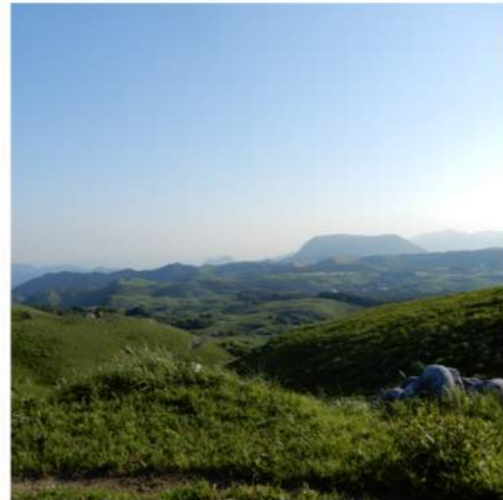
梅雨の平尾台

今年の九州北部の梅雨入りは、昭和29年5月13日振りの観測史上2番目に早い梅雨入り(5月15日)だったそうです。

平尾台の梅雨は標高も高いので、霧の日が多くなります。

1日中霧の中で、気分も晴れない日が多くなりますが、帰宅時に吹上峠を下り標高300~350mくらいになると、今まで車を走らせるのも恐ろしい程の濃霧(雲)がなくなり、嘘のように晴れていると言う事が良くあります。

出社時に平尾台を上っている最中に、下界より温度を高く感じたら雲海が発生する確率が高くなるので、期待しながら吹上峠を目指します。



梅雨の合間の晴れの日には登山客、観光客で賑わいます。気温の差も激しいので熱中症対策をしましょう。



梅雨の森はキノコが沢山生えています

イベント

緊急事態措置により休館、イベントも中止になりましたが来年のイベントの為に下見に出掛けます。普通に歩くのは面白くないので「平尾の森」の道なき道を行く事にしました。昔は森も小さかったようですが、畑には竹が侵入し、空地は植林されたままになっています。沢山の人が仕事をしたり、遊んだ古き良き時代を想像しながら進みます。カルスト台地で怖いのは森であろうが、何十メートルもある竖穴がある事です。気を付けながら進むとやはりありました「八窪の穴」落差30mあるそうです。2時間ばかりの散策をしましたが戻った後、小・中のダニに2日間悩まされました、虫よけスプレーは必要ですね。



昔のロッジ跡とファンタの空缶



旧キャンプ場の水場



八窪の穴



動物達だけが活動する森



昭和初期のお宝発見!

。。。尿瓶

平尾台の自然



ユキノシタ (ユキノシタ科)



トキソウ (ラン科)



ヒバリ・ヒナ (ヒバリ科)

6月のイベント

★草刈りボランティア

開催日: 2021年6月23日(水)

時間: 9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方(4名まで)は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※×切は開催日の10日前まで必着。



ボランティアの皆さんで古くなって折れたり、倒れた標識を修理している最中だったのですが・・・

以下のイベントは休館により中止になりました

★散策コースボランティア

★大平山登山

★広谷湿原野草観察会

緊急事態宣言下の平尾台

5月12日から6月20日まで緊急事態宣言の期間となり、平尾台自然観察センターも臨時休館となっていました。フィールドは平日でも茶ヶ床園地や、吹上駐車場は満車になるくらい散策者や観光客がやって来ていました。イベントは中止になっても季節は待ってくれず、誰にも説明しないまま花々が移り変わって行きます。沢山の花の名前を良く覚えられますね?と質問されますが、通常は他の季節の花の名前は忘れていて、その季節になったら思い出しています。人に説明しなくても、花を見掛けたら名前を口に出さないと、本当に忘れてしまいそうです。

初夏の広谷湿原

6月中旬の広谷湿原、昨年と同じくノハナショウブが沢山咲きました。ニュースでも紹介されたので、沢山の人が来て来ました。ヤマツツジは続いた雨で花びらが傷んでしまいました。



ノハナショウブ (アヤメ科)



オカトラノオ (サクラソウ科)



カキラン (ラン科)



モウセンゴケ (モウセンゴケ科)



コバノトンボソウ (ラン科)



ムラサキ (ムラサキ科)



スダジイ (ブナ科)

カンゾウタケ (カンゾウタケ科)

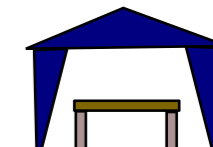
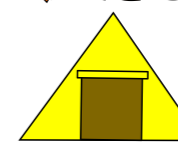


■千仏カーブミラー
千仏鍾乳洞のブラインドカーブにミラーが設置されました!
安全運転をお願いします。

イベント(中止)

■三峰登山(スダジイの森)
イベント中止になっても、来年の為にスタッフだけで行ってみました。道の状態、植物の開花状況などをチェック。花はあまり咲いていませんでしたが、スダジイにカンゾウタケが生えていました。

ご注意!



火気厳禁です!

平尾台自然公園内ではテント、タープ等は許可を受けた場所でのみ使用することができません。

平尾台の自然



キカラスウリ (ウリ科)



コオニヤンマ (サナエトンボ科)



ニホンノウサギ (ウサギ科)

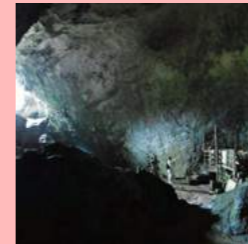
7月のイベント

★梅雨のキノコ観察会

開催日: 2021年7月11日(日)
時間: 9:00~13:00
定員: 20名

★青龍窟ハイキング(中級)

開催日: 2021年7月17日(土)
時間: 9:00~15:00
定員: 20名



★散策コース整備ボランティア

開催日: 2021年7月10日(土)

時間: 9:00~12:00

★草刈りボランティア

開催日: 2021年7月1日(木)、7日(水)、15日(木)

時間: 9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方(4名まで)は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。



夜の平尾台観察センター

観察センターの裏に、野草の種を蒔き育てている場所があるのですが、何か生物がほじくり返します、犯人を見つけるべく赤外線カメラを設置して撮影しましたら、様々な生物が映っていました、

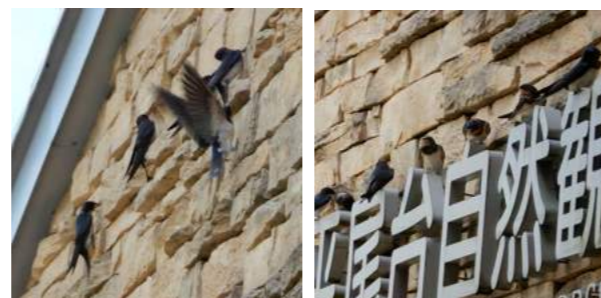


犯人はタヌキでした！種の蒔いてあるワラの中には何か美味しい物でもあるのでしょうか？日中タヌキを見掛ける事は滅多にないのですが、センターの裏庭に現れていました。キツネまで来ていたとは思いませんでした。アナグマは母親1匹、子2匹、もう1匹は昨年生まれたメスかもしれません。



平尾台のツバメ

センター内倉庫に毎年ツバメが巣作りにやって来ますが、平尾台上のどこにそんなに巣があったらと思うくらいツバメが集まる事があります。センターにやって来て垂直にとまる練習(?)をやっています。



イベント



黒い部分(グレバ)から悪臭を出し昆虫を呼び寄せ胞子を運ばせる

■きのこ観察会 (7/11)

雨が心配でしたが、なんとか降らずに開催する事が出来ました。湿った後なのでキノコもよく出ていました。幻のキノコの女王と呼ばれるキノガサタケが、集まって生えているという貴重な場所もあり参加者は喜ばれていました。しかしこれだけ生えていると、物凄く臭いです。



不用意に食べると、死亡する事もあるキノコが生えていました。

平尾台の自然



8月のイベント

★夏の野草観察会

開催日：2021年8月8日(日)

時間：9:00~12:30

定員：20名

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方(4名まで)は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。



熱中症に注意!

平尾台は低山とは言え、森がなく太陽の日差しをさえぎる場所がほとんどありません。数件、体調不良や熱中症で救急車が出動しています。安易な格好で行動せず、水分の予備も携帯しましょう。体調の悪い時は計画を変更しましょう。

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

新型コロナウイルス感染症・緊急事態措置により平尾台自然観察センターは
8月20日(金)~9月12日(日)まで臨時休館致しております。



ノヒメユリ(黄)
ユリ科

平尾台秋の七草

この数年は天候が不安定で、雨が全く降らない猛暑日が続き、ようやく雨が降ったかと思うと豪雨だったりします。花の開花時期にも影響が出ているようです。8月も中旬になり、万葉集に詠まれている秋を代表する花々が開花を始めました。8月15日久々晴れたので、茶ヶ床~NTT鉄塔跡地まで七草を探してみました。平尾台ではフジバカマが咲きませんので、同じヒヨドリバナ属のサワヒヨドリが代わりになります。数年前まではカワラナデシコが先に散ってしまい、7種同時に見る事が出来ませんでしたでしたが、今年は7種を見つける事が出来ました。



萩
マルバハギ

尾花
ススキ

葛
クズ

撫子
カワラナデシコ

女郎花
オミナエシ

サワヒヨドリ
(フジバカマ)

桔梗
キキョウ

8月の豪雨

8月は本当によく雨が降りました。カルスト台地は石灰岩なので安全と思われがちですが、陥没などが起こり易い地形です。今回も数ヶ所が陥没しました。倒木も発生しますので、平尾台登り口の電光掲示板の注意表示や指示に注意を払って下さい。



平尾台の自然

激しい雨が降り続けましたが、生き物達はちゃんと雨にも負けずに暮らしています。大雨の中峠の頂上で、何か動物らしきものが伏せているので、なんだろうと近づくと4匹に分かれて走って行きました。キジの親子が寄り添っていたようです。草むらに入った方が雨風防げる気もするのですが、この親子は中峠に棲み付いて良く見掛けます。ヒヨドリは8月の始めにセンターの木に巣を掛け、20日頃にはヒナの鳴き声が聞こえ始めました。雨の中ずっと卵を温めていたのですね。



キジの親子



ヒヨドリの親子



9月のイベント

★貴山展望登山(中級)

開催日: 2021年9月19日(日)

時間: 8:30~15:30

定員: 20名

★草刈りボランティア

開催日: 2021年9月16日(木)、22日(水)、29日(水)

時間: 9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方(4名まで)は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

熱中症に注意!

平尾台は低山とは言え、森がなく太陽の日差しをさえぎる場所がほとんどありません。数件、体調不良や熱中症で救急車が出勤しています。安易な格好で行動せず、水分の予備も携帯しましょう。体調の悪い時は計画を変更しましょう。

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、イベントを中止させていただきま
す。お申し込みの前に電話でお問い合わせ下さい。

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)



ツリフネソウ

(ツリフネソウ科)

雨と霧の続く日々

8月後半雨が降らないと思っていたら、その後は雨続き。下界では曇りでも平尾台上では霧が掛かる日々が続く、まるで梅雨のようでした。外に出る事の出来ない日が続きましたが、植物達はその間にも確実に成長します。ススキも一気に穂が開き絨毯のようになりました。毎年秋の大型植物三種ススキ、オオブタクサ、セイタカアワダチソウの生育競争が繰り広げられるのですが、今年は困った事に、外来種の2種も共に順調に成長しているようです。



9月19日



霧にむせぶ平尾台



ベニヤマタケ?

福岡県交通事故抑止緊急対策部隊出発式



平尾台自然の郷



センター前駐車場

祝日の9月23日(木)に平尾台自然の郷で交通安全イベントが行われ平尾台に隣接する警察署の車両が集結しました。



平尾台上へは1962年に西鉄登山定期バスが開設され、路線バスが1963年(昭和38年・北九州市誕生)から2003年(平成15年)まで運行しました。1988年(昭和63年)に現322号(石原町~市丸)が開通し主要道路が交代しました。今年10月の西鉄バスダイヤ改定によりバス停「平尾台入口」が「東谷興農会」に改称され、過去に観光客でにぎわった歴史の痕跡が一つ消えます。

平尾台の自然

緊急事態宣言で休館中の間、花も夏の花から秋の花へと移り変わって行っています。草丈は高いが花が小さいものを拡大してみましょう。オトコエシ、ヒヨドリバナは遠目では似ているので間違えられやすいです。



ヒヨドリバナ (キク科)



サウヒヨドリ (キク科)



オトコエシ (オミナエシ科)



オミナエシ (オミナエシ科)

10月のイベント情報

★広谷台展望ハイキング

開催日: 2021年10月10日(日)

時間: 9:00~15:00

定員: 20名

★晩秋の野草観察会

開催日: 2021年10月24日(日)

時間: 9:30~15:00

定員: 20名

★フォトクラブ「華蓮」写真展

期間: 2021年10月1日(金)~31日(日)

★散策コース整備ボランティア

開催日: 2021年10月9日(土)

時間: 9:00~12:00

★草刈ボランティア

開催日: 2021年10月1日(金)、6日(水)、15日(金)、19日(火)、26日(火)、29日(金)

時間: 9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

カルスト文化祭作品募集

展示期間:

2021/11/1~2022/1/31

平尾台や自然を題材とした絵や俳句、工作など一般募集します!

皆様も参加されてみませんか? 10/21まで募集します。

*作品はご持参、お持ち帰りをお願いしております。



〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)



平尾台自然観察センターの桜が、10月より花をチラホラつけています。春に咲くオドリコソウが咲いている場所もあります。



ツラブキ
(キク科)

今年の秋の天候も、晴れが続く、雨天時は短時間に激しく降る、の繰り返しでした。初秋の花まで開花が早かったのですが、その後の晩秋の花、ウメバチソウ、センブリ、リンドウは開花が遅れているようです、11月に入ってから数が増えるのではないのでしょうか。長い期間ススキを觀賞出来ると思っていましたが、10月第3週で気温が一気に下がり、ススキの穂も開いてしまいました。草原もイネ科の植物が赤くなり始めました。場所によってはもう咲いていますが、平尾台の冬を告げるシマカンギクのツボミもあちらこちらで黄色くなって行っています。

様々な表情を見せる秋の平尾台



10月5日



10月15日

9月30日に緊急事態宣言が解除された事と、TVや新聞で平尾台が紹介されたので天気の良い日は平日でも、茶ヶ床園地は満車でした。関東地方からの旅行者は平尾台でしか見る事の出来ない花を見たい、と言うリクエストもありました。



オカネハンショウヅル
(キンポウゲ科)

10月10日

イベント



広谷台より由布岳

広谷台ハイキング 2021年10月10日(日)

長かった緊急事態宣言が解除され、待望のイベントとなりました。広谷湿原を外周から眺めつつ、ススキ、ヒメヒゴタイ、サワヒヨドリ、センブリを觀賞する事が出来ました。

晩秋の野草観察会 2021年10月24日(日)

茶ヶ床トイレが使用出来ない為、午前終了となり、観察会テキスト掲載の花を全て見る事が出来るか心配でしたが、ウメバチソウも觀賞する事が出来ました。来年の野焼きの準備の為に、防火帯作りの煙があちこちから上がっていました。



周防台
ハバヤマボクチ



ヤマラッキョウ
(ヒガンバナ科)



センブリ
(リンドウ科)



ウメバチソウ
(ユキノシタ科)



リンドウ
(リンドウ科)

平尾台の行事

10月のはじめ平尾町内では、小さな榎台と太鼓、神主が一軒一軒周る神迎えの神事「敷地払い」が行われます。小倉北・南、門司(旧企救郡)に伝わる珍しい風習だそうです。地元ではおしっし様(御獅子様)、おしっ様と呼ばれていますが、明治までは獅子頭が同行していたようです。合馬地区近辺ではこれにまつわる怪談話が伝わっています。(三谷の昔語りより)

10月から11月に掛けて、平尾台では来年の野焼きの為の、大切な行事が行われます。野焼き時に他に延焼しないよう草を刈ります。平尾台の山々には大きな20m幅の道、防火帯(ぼうかた)が出来上がります。来年の野焼きの準備はもう始まり、平尾台の草原はこのようにして維持され続けています。



11月のイベント情報

★晩秋のキノコ観察会

開催日: 2021年11月7日(日)
時間: 9:30~13:00
定員: 20名

★塔ヶ峯登山

開催日: 2021年11月21日(日)
時間: 9:00~15:30
定員: 20名

★カルスト文化祭

期間: 2021年11月2日(火)~1月30日(日)

★散策コース整備ボランティア

開催日: 2021年11月13日(土)
時間: 9:00~12:00

★草刈ボランティア

開催日: 2021年11月4日(木)、11日(木)、16日(火)
時間: 9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方1枚のハガキで4名までは全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)



シマカンギク
(キク科)

ススキから草紅葉へ

11月はニュースやバラエティ番組のロケや放送が多かったです。ススキの見頃と言う質問は返答が難しく、もう種が落ちて1本ずつはボロボロでも、数が集まり日が当たればまだそれなりに草原が光って見えます。一応種が飛ぶ前までを見頃と言っています。ススキも数が少なくなって来ると、草丈の低い紅葉した萩やイネ科の植物が目立ち始めます、草原に様々な色のコントラストが出来ます。雨降りや雨あがりのほうが葉の色が濃く見えます。



こあな
小穴

11月12日

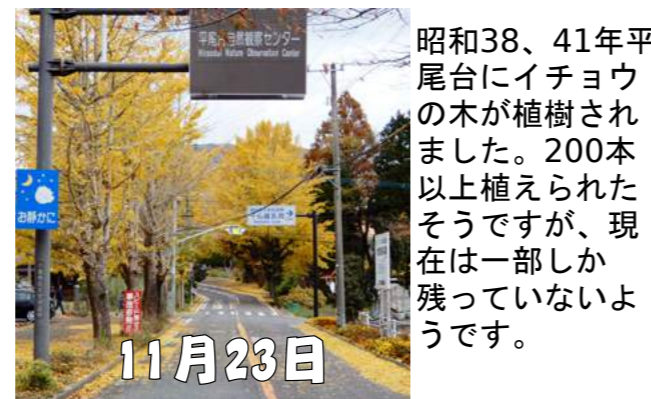


11月10日

早朝に雨が降ったと思ったら、朝日のがのぞく事が有り、西の空に大きな虹を見る事の出来る日が何日かありました。2重の虹は外側は色が逆になります。



すけさあな
助佐穴



11月23日

昭和38、41年平尾台にイチヨウの木が植樹されました。200本以上植えられたそうですが、現在は一部しか残っていないようです。

イベント

塔ヶ峯紅葉登山 2021年11月21日(日)

とうがみね
塔ヶ峯
582m

おおへらやま
大平山
586.5m



天狗の舞台



井手浦

展望所からの眺め

平尾台の麓からピラミッドのように見える塔ヶ峯。山伏の修行場、大友宗麟に滅ぼされた山城(永禄~天正年間)等それにまつわる伝説が残る神秘の山です。登りたくても行き方が分からないと言う声が多い山です。参加者も1人では迷いそう、何かあったら危ないと言う感想でした。山頂付近はコマユミが淡い桃色に紅葉していました。約10キロの行程でしたが風景の変化に富、参加者も楽しまれたようです。



コマユミ

12月のイベント情報

★九州自然歩道登山(中級)

開催日: 2021年12月5日(日)

時間: 9:00~15:30

定員: 30名

★青龍窟ハイキング

開催日: 2021年12月19日(日)

時間: 9:00~15:00

定員: 30名

★カルスト文化祭

期間: 2021年11月2日(火)~1月30日(日)

★散策コース整備ボランティア

開催日: 2021年12月11日(土)

時間: 9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※1枚のハガキで4名まで申込可、全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。



フユイチゴ
(バラ科)